

# 交叉点24

明高24回生通信

28<sup>th</sup>/Feb. / 2015

「一日だけのFantasium」

ファンタスティック？ プラネタリウム？  
マグネシウム？ 何だったっけ?????

明石駅東側の市営駐車場の隣に小さなショットバーがあったのを覚えていますか？

ガラスドアを押し開けると、カウンターの中から小太りのマスターが普段よりちょっとだけ目を見開いて「いらっしやい!」の声。表のネオンサインの様にカラフルなのに派手さはなく、印象薄くぼんやり灯ってるだけで何となく暖かい・・・そんな声に誘われるままカウンターに腰を下ろすと、「何しましょ?」

カウンターの奥の棚にはキープしてあるお酒の瓶がずらり。その中から同期の誰かのボトルを指さして「今日はあれ!」。バーボンだったりスコッチだったりブランデーだったり・・・その時飲みたいモノが必ずそこにはあって、この店にしかないモノが出るわけじゃあないけど、この店でしか出せないモノがいっぱいあって、ちょっと腰掛けるだけのつるりだったのに、えっ!こんな時間?なんてよくある話。

ミニコンサートも何度かありましたね。奏者だったり観客だったり、そんな諸兄諸姉もいますよね。それが縁で親戚になっちゃった同期もいるとか。二次会で盛り上がり過ぎて帰れなくなったから朝までなんて我が儘者も、同期のマスターはいつもいつもいい顔をしていた訳ではないのだろうけれど、それを許せるちょっと大きめのお腹はあったのです。そ

んな「ファンタシウム」が閉店してもうどれくらいの時が過ぎたでしょう。

無くなってしまふととても寂しいもので、無い物ねだりをするものです。あのファンタシウムはもうありませんが、元マスターは元氣（ホントは体調がすぐれないのですが）なので“一日だけ”店を開いてもらうことにしました。

「一日だけのFantasium」

です。

もちろん前の店ではありません。ただ、カウンターの中にいるマスターと同期だけのファンタシウムを楽しみませんか？

“一日だけ”という限られた時間ですが、ちょっと覗いてみて下さい。

日にちだけ決めておきます。場所と時間は後日 dokikai.net からお知らせします。dokikai.net の配信を受けていない方は [m24@dokikai.net](mailto:m24@dokikai.net) からアドレスを登録しておいて下さい。

平成 27 年 8 月 30 日（日）はファンタシウムでお会いしましょう。

会費は忘れずに・・・3,000 円程度で。

「24 回生メールマガジンのオフ会」報告  
河合昭彦

2月28日(土)17時15分から、メールアドレスをご連絡いただいた方々にお送りしているメールマガジンでお知らせした「オフ会」を開催させていただきました。

結果は19名(男11名、女8名)のご出席でした。

バイキング店での飲み会は初めてのことで、お酒も食べ物もすべてセルフ、ということが気になっておりましたが、案ずるより生むが易しで楽しく盛り上がり、時間も会場のワールドビュッフェの好意で当初2時間のタイムリミットを30分延長して20時前に無事に解散いたしました。

来年はいよいよ4年毎の同期会ですが、間の年にはこのような集まりを企画して行きたいと考えております。ただ、どうしてネックになるのが通信費です。

まだメールアドレスのご連絡をいただけない方はぜひこの機会に河合までご連絡をお願いいたします。もちろん携帯、スマホのアドレスでかまいません。

kawai@dokikai.net

### 「2016年同期会のお知らせ」

孫の世話、親の介護、再任用等々まだまだいろいろありますが、一日だけ、青春時代に戻ってみませんか！

日時 2016年4月30日 17時～20時

場所 西明石キャッスルホテル

会費 10000円

上記の予定で計画中です。

詳細については、後日案内します。多数ご参加くださいね。

代表幹事 谷口一彦 幹事 伊與田賀弘 高月孝之  
(通称 小学校長トリオ)

### 還暦同窓会に寄せられた近況

(敬称略) (文章は少々要約しました)

\* 2013年4月までの時点でのご近況です。

河内(石井)祐子「母の病状が思わしくなく、残念ながら欠席させていただきます」

藤井(藤本)正子「今は、実家の両親の世話をしております。高齢になってきており、先の予定はちょっと立てにくい状態です。(体調をくずことも多いので…)今の間にできることはしてやりたいと思っていますので」

白根(松田)八重子「高校入学時、先輩方がとても大人っぽく思えた15歳の田舎娘でした。幼稚園に勤務後、専業主婦となり子育て介護…今は主人の母、実家の母と中村守氏のクリニックで手厚く診ていただいたこと今も感謝です。高校で出会った吉本宏美さんとは今もずうっと大切な友だちです」

隅 和憲「関東地区在住の方々との同窓会、期待しています」

中桐(清水)妙香「昨年3月に教職生活にピリオドをうちました。今は、旅行、陶芸、山登り、母とのランチ等、楽しんでいます」

川崎智聖「仕事は会議等が多いです」

内山（森川）晴江「昨年12月に父と母が相次ぎ亡くなり、さみしくなりました」

坂口喜啓「神戸大学付属中等教育校（6年一貫校になりました）で元気にやっております」

岸 明彦「相も変わらずバタバタと慌ただしい毎日を過しております」

勝 修一「尼崎警察署に勤務しています」

藤原成弘「息子二人も就職して、夫婦二人暮らし、会社人生もあと一年となりました」

内藤正史・（榎本）美恵子「夫婦で還暦記念、ヨーロッパ旅行に行く予定で失礼します」

大西和彦「明石市役所自彊会の会長も無事引き継ぐことができ、来年の3月が待ち遠しいような複雑な心境のこのごろです」

片岡明善「単身赴任で東京都で勤務しています」

西山 宏「現在、SMB Cの関係会社に勤務しております」

平井悦治「日々是好日」

藤田嘉治「元気にやっています」

加藤（茨木）佐智代「なつかしいお便り、ありがとうございました」

立石（秋田）節子「当方、あまり調子はよくありません」

関（神代）みわ「定年まであと一年をきりました。健康でここまで勤務できました」

中武秀幸「元気にしております」

中条正幸「28年勤めた赤山紙器工業所を止め5年ほど別府にバイクで通っています」

長尾（尾坂）尚子「またいつか皆様にお会い出来る日を楽しみにしております」

向井（大向）百合子「家族旅行と孫の世話で都合がつきません」

長谷堅弘「相変わらず忙しい日々を過しています」

西 光雄「4月1日より8年間していた資材調達業務から総務業務に変わる事になりました。昨年10月より近所のスポーツジムにも通い始め、少しだけですがスリムになりました」

板東正彦「大阪での高校教員の生活も35年目。来年3月で定年退職となります。明石を離れて38年。大和郡山に移って27年目となります。大学生の娘と高校生の息子がおり、当分働かないといけません。楽隠居は夢のまた夢」

石原 勉「特に華々しいこともなく地味似暮らししております」

池野健治「昨年、家電メーカーのデザイン部門を退社し、現在、金属関係の会社で新商品の開発と3DCADの指導を行っています。休日は旅行したり、絵を描いたり、子供達に陶芸を教えたり、のんびり暮らしております」

市原寛之「年金支給年齢引き上げに伴い、定年後契約社員となる予定ですが、定年日が近づくとともに、短気に怒りっぽくなってきたような気がします。落ち着かない日々です」

伊藤（福井）ひかり「10年来主人の赴任地と神戸を行き来しています」

**今井 武**「大阪市内の製鉄所で仕事と家庭サービス一途のエンジニア人生 30 年。最近販売子会社へ移り、鬱屈気味の 3 年目。急に暇になって空いた時間は、これまでの反省を込めて自分磨きに。息子 4 人嫁 2 人孫 2 人、双子の 3、4 男はやっと高 3 です」

**伊與田賀弘**「大久保南小学校にてラスト一年を過しています。自分が還暦という響きを受け取る側とは思いませんでしたが、健康と気力で頑張っています」

**岩佐（永田）洋子**「3 人の子供はすべてアラサー。長女は結婚し、昨年孫が生まれました。私は今年定年ですが、人手不足もあり、なかなかすんなりと辞められそうにありません」

**植村（赤土）洋子**「総合運動公園駅の近くに住んで 20 年経ちます。ほぼ健康ですが体が少し鈍って（太って）いるので雨の降っていない日は 5 Km のウォーキングをしています」

**上根大輔**「加古川西高校で生物の教師をしています。またワングルの顧問をしており、生徒と一緒に槍ヶ岳登頂や屋久島縦走などを経験しました」

**大字（山本）まゆみ**「昨年 3 月末で退職し、ゆっくりとした時を送っています。専業主婦 3 年目に突入……まだまだ何もしなくていい日を楽しみたいです」

**太田（畠田）良子**「近くのクリニックに勤めて 10 年になります。もう少し頑張ろうかと」

**岡崎（栗西）信子**「保育園に再就職して 4 年目になります。自分の娘より若い同僚と時々飲み会に行くのが楽しみです。残念ながら合コンには誘ってもらえないのですが…

**奥（石井）厚子**「両親も数年前に他界いたしました。今も実家のある場所に住んでいま

す。今年から（主人も子供もこの次にし）自分の為に色々と時間を使うゾ！！と思っ

**尾西康彦**「相変わらずコンビニの経営をしています」

**梶（小林）睦**「もう還暦を迎えるのですね、早いものです。この 40 数年、何の特別な経歴もなく過してしまいました。5 年程前から地域のシニアの会に入ってその会を通じてボランティアなどをしたりしています」

**片岡（野中）美津子**「あちこちに「ほころび」を感じながらも、とりあえずの健康に感謝し毎日を暮らしています」

**金月（竹田）貴美代**「定年まであと 1 年になりました。明石市役所入庁時の業務「児童福祉」に再び取り組んでいます。福祉畑でいろいろ仕事をさせてもらった事に感謝。悔いのない 1 年にしたいなあ…と思う今日この頃です」

**松本（松井）純子**「緊急入院をし手術をしました。昨日退院し、安静を暫く要します」

**唐木（岸）美喜子**「東はりま特別支援学校で養護教諭をしています。いつまでも家に居つづける長男と長女と夫の四人家族です。H19 に弓部大動脈乖離で 2 月かかりの心臓手術。H23 に甲状腺癌と病氣自慢も多くあります」

**河合（米澤）嘉**「二人の孫の世話などもすることが出来て、二回目ののんびりとした子育ても楽しんでいます」

**木内須美子**「五十の手習いに始めた書道も昨年師範に合格し、一生続けていけるものを見つけました」

公森（佐藤）博子「教員生活しめくくりの一年、多少体にガタがきていますがぼちぼちやっています」

佐伯敏裕「明石高校に勤めて21年がたちました。母校は今年創立90周年、24回生の卒業記念品の演台（中部講堂ステージ）は嬉しいことに今も健在です」

酒井一夫「富良野の隣町芦別に住んで20年目をむかえます。小学校の教員もいよいよ最後の年、体は固くなりましたがスキー、スノーボード、そしてハンドボールの小学生チームを2チーム抱えて楽しんでいます」

澤田正幸「野球部の人達とは卒業後何度か会いました」

澤田（苗村）まゆみ「東京で元気に暮らしています」

下村祐司「元気です。何をもって集うのか！人生の収穫期であるにもかかわらず、ひたすら頭を垂れてその収穫の少なさに赤面する思いです」

城（吉田）順子「熊野市での生活の方が長くなってしまいました。高校時代の友人とも会う機会がなくなってしまいました」

杉江（森本）浩江「昨年秋から主人は年金生活です。私の休日（月のうち半分くらい）の至福の時間（テレビの前でのうたた寝タイム）が随分削られました」

関（鎌田）京子「現在は主人の両親の世話と少人数ですが中学生の塾をしています。息子二人は独立し、主人んと二人暮らしです」

添田宏二「夫婦の両親で唯一残っている私の父親は今年で97歳です。さすがにしんどくなったのか3月から介護老人ホームに

お世話になりました。長生きもしんどいものです」

高井（鷲尾）千恵子「元気に主婦をしています。気持だけはあの頃のまま……」

高田和昭「会社員生活35年をすぎ、まだまだという気持で元気に頑張っております」

高月孝之「定年退職まであと332日ですね。現在、明石市立錦ヶ丘小学校長として最後の勤務地で奉職しております」

高橋（藤原）朋子「仕事をやめて毎日が日曜日になり早6年。なのに遊び回り（？）出かけない日は週一日（笑）という毎日を過しております」

匠（森口）恵子「千葉に住んで26年！老後は明石へ帰ろうか…とありますが、まだスネをかじる息子が…。2年後を目途にそろそろかな？」

竹内 規「今年の6月に還暦です。孫が3人です（小三、六歳、三歳）。仕事はまだ現役で頑張っています」

多田淳一「介護関係の会社を設立し、今は会長職で落ち着いた生活をしています。地域のボランティアグループに入って、花見や餅つきのお世話も楽しんでいます。孫が3人、上は4年生です」

多田（相野）優子「両親が介護3、4となり、今は体力と気力を全開しています。「年を取って誰の役にも立たない時が来ても穏やかにニコニコしていること」でしたっけ？それをもっぱらの標語としています」

立花恵子「退職後、園芸の勉強を始めました。これからは自分の興味のあることを学び

楽しみ人の輪を広げていけたらと思っています」

**橘 利明**「南米（ブラジル、アルゼンチン）で仕事をしております。日本出張中で出席することが出来ます」

**橘 政文**「定年まで一年弱となりました。今度の人生、生活の軸足を何処に持っていか悩みつつ、ラストスパートの疾走、相変わらず仕事でバタバタと忙しく働いております」

**田中（塚本）順子**「初孫ができました。毎日のジム通いとたもの保育ボランティアですごしています」

**土谷（松村）康世**「親の介護や看病等、日々大変ですが、楽しい時間が過ごせたらと思います」

**土井（伊藤）菜保**「専業主婦30年。庭いじり、孫、散歩、謡曲、習字、晩酌等々。楽しいことは多いほどよろし。笑顔ですごしたいですね」

**中川（秋定）けい子**「今年は六甲アイランドでコーラスを始めて20年になります。秋には20周年コンサートを開催します。記憶力が弱くなった頭で暗譜にチャレンジしながら楽しいコンサートになるようにと張り切っています。孫が3人になりすっかりおばあちゃんになりました」

**中島（橘）久代**「元気です。あっという間の月日ですね。やさしい主人、3人の子どもも結婚し実家の近くに住んでくれています。4人の孫のばあばは毎日幼稚園の仕事に頑張っています」

**二階堂正隆**「昨年10月から山口に来ております。息子達も自立し、夫婦で犬猫と共に暮らしています」

**西海 誠**「今のところ大病もせず健康に暮らさせていただいております」

**野田昌宏**「異動はなく少なくともあと半年は小野に残留です」

**長谷川久美子**「活躍されている同期生の皆様と比べ平々凡々の毎日を過ぎて60年です。明石から出ることもなく還暦かと今更ながら時の経つのが早く感じられます」

**長谷中利昭**「熊本に来て11年になります。「長谷中研」は博士1名修士3名卒論2名です。学生さんのおかげで気は若いですがさすがに体力の衰え「ボケ」を感じるこの頃です」

**服部秀樹**「明石を離れてから30年が経ちます」

**濱口義信**「明石に住んで京都に通ってききましたが、だんだんと厳しくなってきました」

**浜谷 透**「同期に会えば『定年だ』『今後どうするか』という話題になりますが、当方自営業ということもあり、変化のない毎日が待ち受けています。とは言え、人生を振りかえる機会でもあるので自分も意識的にその作業をしていこうと思っています」

**藤井（林谷）由美子**「毎日仕事（店番ですが）と家事と病院（父母二人）の往復です」

**伏見（神足）美鈴**「退職もないかわりに退職金もなく、毎日忙しく働いております」

**藤本（吉澤）博子**「もう少し高校生活を楽します」

古田永夫「4月より神戸大学の経済学研究科で、大学院生をしています。昔も今も数学にてこずっています」

細田和宏「今年で創立85周年を迎える県立洲本実業高校に昨年度より第26代校長として勤務しております」

正木（海妻）小百合「娘、息子、孫二人。新しい環境に向かっていく者が家族の中でも多い今年。私も還暦を迎え新しい事を何か一つ始められたらと思っています」

増井（井本）裕子「まだまだ若いつもりでしたが身体のあちこちで年を感じるようになってきました。孫も6人になりました。健康で素敵に年を重ねていきたいと思っています」

松末（山本）純子「長らく東京におりました昨年大阪に帰ってきました」

松田千尋「今も地元で変わらず毎日を過しています」

松谷（後藤）真貴子「双子の娘達が、ほぼ同時に結婚し、夫と2人だけの生活になりました。小家族の何と楽なこと。これからは”ボケずに生きる””元気で笑う”がモットーです」

丸山（大森）雅子「一昨年屋久島へ行ったのを機に山にはまり、山の会にも入って山歩きを楽しんでいます。仕事も頑張っています。超年は一昨年結婚し、孫も（また男の子ですが）できました」

三木隆司「今年の9月で60歳になりますが、仕事はまだ引退するわけにはいきません。卓球もあいかわらず続けています」

宮崎（窪田）智子「子育てをしながら働き続けて37年、定年まであと一年、何とかがんばろうと自分に言い聞かせているこの頃です」

森岡 進「4月から一番下の子どもも大学の寮にはいることになり、夫婦二人だけの生活になりました。定年後の自由な人生をどう生きるか模索中です」

森野隆行「会社に入った頃は、定年が55歳だったと思います。もうその年齢を過ぎ、これから先どうしようかと思う今日この頃です」

山崎栄造「見た目に老けてしまいましたが元気にやっています。定年前にもかかわらず相変わらず充分働かされています」

山西淳司「20年間も同じ場所でやっております。最近では体調も気遣うこともあり、ゆっくりペースになりつつあります」

山本幸司「六甲山全山縦走に挑戦して5回連続完走中です。今年は6回目に挑戦したいと思っています」

吉川英之「5日に定年退職します。全く自由な生活がどうかと思う事もありますが、楽しみたいと思います。孫2人から「おじいちゃん」と呼ばれて喜んでます」

吉田（武内）美智子「36年間、鳥取県民です。ふるさとは18歳から遠くにありて想うものとなっていました」

米澤宣夫「関西の企業に入社するも37年間、関東勤務となり、定年間近になってようやく（いやいや）本社へ異動（大阪です）。吹田市で単身赴任中です」

米田（井上）光子「子供達も独立し、主人と犬一匹の気楽な生活をしています」

立花義司「卒業して42年、夢のようです。退職後は仕事があればそちらの方に戻ろうかと思っていますが」

谷垣（前川）裕子「結婚で東京へ来て34年。明石に住んでいた以上の年月をこちらで過しています。両親共に亡くなり空き家になっていた実家は8年前に処分しました。整理しきれなかった荷物はこちらに持って来てしまいましたが、これからは極力身軽になって人生の後半にむけての準備をしていきたいと思っています」

二塚克己「健康にめぐまれ、日々元気に過しております」

浅田起代蔵「体の具合が悪くて出席できなくなってしまったらお許し下さい。お互い健康に注意して生活していきましょう」

藤原千秋「なんとか元気にやっています」

## 事務局からのご連絡

### ・住所不明者についてお願い

住所が不明となっている方々の情報提供をお願い致します。

2014年11月現在で下記の方が不明となっております。

- 1組 坂本隆彦 八木義孝 定成幸子 泉谷恵子  
松尾洋子
- 2組 安藤悦郎 竹村郁子 長谷香代子
- 3組 北田雅福 高橋英樹 高見訓司 土島日出彦  
増子 隆 藤永みどり 秋定和子 平野由美子  
鈴木佳子
- 4組 奥野好隆 田村政一 仲井 透 内田志津子

大泉尚子 山口哉子

- 5組 大村直樹 佐藤市朗 長谷川俊広 山本和彦  
平山登志子 中川ゆかり 魚住篤子
- 6組 田中亮子 米谷嘉子
- 7組 近藤恵子 坂本京子 富岡るみ 森江真岐子  
盛井雅子
- 8組 諸岡宗司 山崎清孝 庄司真弓 田中英子
- 9組 魚住一裕 加藤和宏
- 10組 黒田幸雄 久山哲広 西森正二

2013年11月現在（敬称略）

心当たりの方がおられましたら、下記連絡先までご連絡くださると助かります。

\*名簿の管理は、手作業で行ってます。ミスはご連絡ください。

### 《連絡先》

事務局 河合昭彦

〒674-0051 明石市大久保町大窪1000-1

Tel 090-8659-5628 Fax 078-934-1667

メール [kawai@dokikai.net](mailto:kawai@dokikai.net)

注) 河合に連絡いただいた住所はサラトに連絡しますが、サラトに連絡された住所は河合には届きません。

### ・24回生のSNSのご案内

明高24回生のSNSを立ち上げております。  
<http://sns.prtls.jp/meiko24/home.html>

このURLを開いていただき、「新規登録」をクリックいただくと「ユーザ登録」画面が出ます。こちらで登録いただきますとご参加いただけます。

### ・メールアドレスをお知らせください

携帯、PCを問いません。

頂戴したメールアドレスは、同期会の連絡用に使わせていただきます。下記のアドレスにメールを送っていただければ登録させていただきます。

携帯の機種変更、転退職、転居等でメールアドレス



スを変更された方もよろしくお願いいたします。

[m24@dokikai.net](mailto:m24@dokikai.net)



\* QR コードです。携帯でのご連絡にご利用下さい。  
(機種によっては使えません)

### 編集後記

**皆様、原稿は常に募集中です。**

引っ越しされた、転勤された、お孫様の話題等々、  
なんでも結構です。

通常の段取りとしては、毎年、11月一杯を目途  
に集めた原稿を中村（守）さんがデザインして下さり、  
大西（和）さんと私で印刷し、2月の理事会で  
サラトさんに渡します。

11月中くらいまでに、メールもしくは郵送にて  
原稿をいただければ掲載できます。